



外国文献紹介

小開窓の側方からの胸膜外到達法による胸椎椎間板ヘルニアの手術

Yen CP et al : Mini-open lateral retropleural approach for symptomatic thoracic disk herniations. Clin Spine Surg 31 : 14-21, 2018

筆者らは臨床症状のある胸椎椎間板ヘルニアの患者 23 例に対して、小開窓で側方からの胸膜外到達法による手術を実施した。側臥位の患者の側胸部に約 5 cm の切開を行い、肋骨を切除、椎体の一部を切除したのち、ヘルニア部分を切除した。すべての患者について術前に MRI および CT 検査で椎間板を評価し、術後の状態の評価にも MRI および CT 検査を用いた。術前検査では全例が正中あるいは傍正中ヘルニアであった。その結果、21 例で胸膜外到達法による手術が成功し、神経症状の改善が認められた。死亡例や血管損傷の症例はみられなかった。そして、小開窓の側方からの胸膜外到達法は、胸椎椎間板ヘルニアの手術を行ううえで安全かつ有用な手術法と考えられると述べている。

瀬戸一彦